

ぽっかぽか うさぎ組



あけまして
おめでとう
ございます

2021年がいよいよ始まりました!! 昨年はコロナウィルスの影響で様々な面で変化の1年となりました。年が変わり、今年1年がどのような1年になっていくのか見当がつかない所もありますが、みなさんにとって素敵な1年になりますよう、願っています。

さてうさぎ組での生活も残り3か月を切りました(*^-^*)春にはいよいよ幼児クラスへと進級になります。子どもにとっては楽しみなことばかり、でも少し不安な部分も出てくるかもしれません。それは保護者の方も一緒ですね。クラスでは毎日楽しく園生活を送りながら、少しずつ幼児クラスへ向けての準備も進めていこうと考えています。保護者の方も何か不安なことや聞きたいことがありましたら、遠慮せずに聞いてください。みんなで期待に満ちた春を迎えましょう!!

～ 幼児に向けて ～

あと3か月で幼児クラス…。「幼児クラスに向けてどういったことをするの?」「家で何かやっておいた方がいいのかな?」などなど、いろいろな疑問点も出てくると思います。簡単ではありますが、今月号から幼児クラスに向けての取り組みを伝えていきたいと考えていますので、ご参考にしていただければ幸いです。

幼児クラスは3、4才縦割りの2クラスとなり、人数も多くなります。集団で行動することも増えてきますので、自分の身の周りのことを自分でできるようになることが大切となります。もちろん幼児クラスになったからといっていきなり今までできなかったことができるようになるわけではありませんので、うさぎ組でも日々の積み重ねを通してできることを増やしていけるよう取り組んでいます。例えば着替えの場面で大人が少し手伝おうとすると「自分でやる!!」と頑張る姿の子がたくさん見られます。それでも難しいときは「難しいときは声を掛けてね」というとすぐに「手伝って…」と言ってくる子も(笑)でもそれでいいんです! 難しいときやできないときは周りに助けを求めることが大切です。これは子どもだけでなく、大人にも言えることだと思います(*^-^*)

集団で行動することが増えることを踏まえ、うさぎ組でも少しずつ集団で行動する機会を増やしていこうと考えています。今までは大人1人に子ども5、6人で一緒に行動することが多かったですが、徐々に人数を増やしていきます。先ほど身の周りの事を自分でできることに加え、「人の話を聞く」「待つことができる」といったことも大切になってきます。この点も踏まえながら引き続きクラスでは子ども1人1人と丁寧に向き合い、園生活の充実を図っていききたいと考えています。

ご家庭で日々お忙しい中、ゆっくりとお子さんと向き合う時間を持つことは難しいこともあると思います。その中で時間や気持ちに余裕があるときに自分でやろうとする意欲を大切に、困っているときにはそっと手を差し伸べるような支援をして頂ければ、お子さんにとっても素敵な成長に繋がっていくと思います。そしてできたときはたくさん褒めてあげてください。お父さんお母さんに褒めてもらう、ギュッと抱きしめてもらうことはお子さんにとってきっとかけがえのない至福の瞬間ですから!

※幼児に向けての取り組みの様子はクラスの1日の様子の掲示版や来月のお便りに載せていきますので楽しみにお待ちくださいませ☆

